

防災シンポジウム

～大雨による被害とコミュニティタイムライン～

近年、台風や線状降水帯による長時間の顕著な大雨により、全国各地で甚大な被害が発生しています。大雨による被害を軽減させるためには、施設整備などのハード



対策だけでなく、コミュニティタイムライン（地域での避難行動計画）の作成などのソフト対策との組み合わせが重要です。防災シンポジウムに参加して、大雨の時に地域で何ができるか一緒に考えませんか。



8月24日 **Tue. 木** 13:30～15:30
(開場/13:00)

場所 アプラたかいし大ホール

料金 無料

申込 当日直接会場へ

気象庁マスコットキャラクター
はれるん



13:45～14:35 基調講演

大阪管区气象台 気象防災情報調整官 小畠 豊 氏

14:40～15:30 パネルディスカッション

大阪府 都市整備部河川室長 小池 重一 氏

西取石3丁目自治会 自主防災会長 銭廣 幸壯 氏

基調講演者 小畠 豊 氏

高石市 副市長 福井 淳太



※シンポジウムの内容は予告なく変更となる場合があります

問合先 危機管理課 ☎(275)6245